



第83号

2011 / 1

## エコ公共交通大国おかやま～近未来からの伝言～

■ 2014年1月2日(木)いつもと変わらない優しい陽光が出迎えてくれる中、新幹線ぞのみ号は岡山駅のプラットフォームに滑り込んだ。東京の本社へ転勤となりもう5年。

昨日元日は、国立競技場で行われたサッカー天皇杯で「ファジアーノ岡山」の優勝を観戦できたという満足感で、まるで自分が岡山の街を凱旋するような気分で岡山駅に降りたった。改札口を抜けてコンコースを歩き、透明チューブのエスカレーターでLRT乗り場に向かう。今は単身赴任で東京に暮らしているが、残した妻と二人の子供、そして同居している実母の年齢の事も考え、1kmスクエア内の健康ゾーンに位置する清輝橋電停辺りに昨年マンションを購入した。

路面電車は市内中心部が環状化されており、向かう清輝橋へは内回り、外回りどちらの電車に乗っても時間は変わらないので、先に来た内回り(市役所経由)の電車に乗車した。車窓より再開発の進む駅南地区の広大な駐車場跡を見つめ、「1トル東京にだけには、なってくれるな。岡山らしさを…」と心で呟いた。

■ 5年前に東京の本社勤務となった時は、公共交通整備の進んでいる東京は、なんと暮らしやすい街だろうと感激した。次から次へと公共交通が整備され街も再開発によって発展していった。もともと会社の単身寮も陸の孤島と呼ばれる鉄道不毛地帯にあったのだが、赴任半年後には地下鉄が開通し、都心へのアクセスも整備され、「東京圏内でこの条件なら…」という妥協の中で納得し満足して

いた。しかし最近岡山へ帰省する度に、自分が東京への公共交通に対するストレスを感じている事に気づき始めた。

会社へ向かうすし詰め状態の満員電車の中で、吊り革を必死に握り締めながら、自分に問いかけていたある朝、前を走る列車の遅延による停止信号により、自分の列車のブレーキがかかり停止した瞬間、その原因と思われる3つの事に気づいた。

1. 乗換の移動
2. バスの定時運行とバス停の整備
3. 交通と環境の問題

■ 1. 乗換の移動…東京都心では主に地下鉄が整備され、私鉄との相互乗り入れも盛んで、交通マップ上では非常に便利に見える。だがいざ乗換となると、同じ駅として表示されているにも関わらず、階段を何度も昇ったり降りたりで体力の消耗だけでなく、乗換時間に要する時間も半端なものではない。

2. バスの定時運行とバス停の整備…いくら鉄道網が整備されたとしても、バス路線で補わなければならないのは世界中どの都市でも同じである。ただバスというのは

どうも鉄道と比べ、整備にどこか存在そのものが軽視されている。バスの定時運行自体が利用客からそもそも期待されていないし、そのバスを待つ場所となるバス停に関しては屋根が無く雨ざらしの状態ならまだよい方で、落書きが放置されベンチが壊れたままの場所もある。

3. 交通と環境の問題…東京の人口密度

を考えると多少息苦しいのは仕方ないが、

やはり公私関わらず車の数両が多く、排気ガスの排出量が多くなるのもあたり前である。二酸化炭素を吸収する植物の植樹(緑化)による整備も行っているようだが、東京という都市のサイズを考えればまだまだ追いつかないのが現状である。

■ 正月休みを終え再び単身で東京に戻った私は、東京での公共交通に対するストレスが我慢できなくなり、会社に岡山への転勤願いを提出した。岡山の公共交通は高齢者でも乗降及び乗換が楽に出来る低床車の導入や停留所のバリアフリー化。またバスレーンの徹底による路線バスの定時運行及びバス停アダプト事業によるバス停整備。そして既存のJR路線に加え、LRTと電気バスを中心とした環境に優しく、高齢化社会に対応した先進的且つ総合都市交通システムの構築が実現されている。これも地元公共交通企業の努力と交通基本法施行の賜物であろう。そんな岡山への転勤が叶うかどうかの辞令発令日は明日…。

暖かく包まれた布団の中、私は目が覚めた。少し寝坊をしてしまった。隣の部屋からなにやら演芸番組の笑い声が聞こえる。

2011年迎春。これが私の初夢だった。


安藤 亮



# MOMOdeワイン電車

イベント主催RACDA

## 今年の運行予定

1 / 14    1 / 28    2 / 11       
2 / 25    3 / 11    3 / 25   
4 / 8    4 / 22    5 / 6    5 / 20 (以後ビアガー電運行予定)

## 岡山駅前電停 18:30発、約2時間

18:30岡山駅ー東山(トイレ休憩)ー岡山駅(トイレ休憩)ー清輝橋ー岡山駅20:30

**料金 3980円 ワイン3杯・軽食付**

お一人様・電車運賃込み、東山では買い出し、持込み可能、20名以上で貸切も可能

**ご予約 086-272-5520**

岡山電気軌道(株) 受付時間9:00-18:00(平日) FAX 086-272-1288

お電話で確認の上、念のためFAXでお申し込みください。

メール問合せ [okj165@ac.auone-net.jp](mailto:okj165@ac.auone-net.jp) (RACDA)



切取り

## MOMOdeワイン電車 参加申し込み 平成23年 月 日申込

1 / 14    1 / 28    2 / 11    2 / 25    3 / 11    3 / 25   
4 / 8    4 / 22    5 / 6    5 / 20 (希望日に○をしてください)

参加者氏名	連絡先住所・電話番号	備考